

032

TRAVELER'S
notebook

ジャバラ
Accordion Fold Paper



無罫 Blank
13 accordion pages



TRAVELER'S COMPANY

STAGE 1



「STAGE 1」の建物



「STAGE 1」の建物と、その中に収められている「STAGE 1」の絵本。この絵本は、STAGE 1の物語を、絵と文字で表現しています。



「STAGE 1」の物語は、この風景の中で展開します。この風景は、STAGE 1の物語の世界観を表現しています。

STAGE 2

「STAGE 2」の物語は、この風景の中で展開します。この風景は、STAGE 2の物語の世界観を表現しています。

「STAGE 2」の物語は、この風景の中で展開します。この風景は、STAGE 2の物語の世界観を表現しています。



STAGE 3

「STAGE 3」の物語は、この風景の中で展開します。この風景は、STAGE 3の物語の世界観を表現しています。



「STAGE 3」の物語は、この風景の中で展開します。この風景は、STAGE 3の物語の世界観を表現しています。

STAGE 4



「STAGE 4」の物語は、この風景の中で展開します。この風景は、STAGE 4の物語の世界観を表現しています。



「STAGE 4」の食べ物

STAGE 5

「STAGE 5」の物語は、この風景の中で展開します。この風景は、STAGE 5の物語の世界観を表現しています。



「STAGE 5」の建物

START!

鎌倉駅

AM10:00



『鎌倉散策』
田村隆一著
出版：文芸春秋



鎌倉駅を降り、とりおす駅前にあつた本屋に入る。
普通の街の本屋さんといった佇まいなのに、よく
品揃えで思わすにふたりしてしまふ。そこで見つけた
田村隆一氏の『鎌倉散策』をパラパラと読んで
今日のルートを決める。

鎌倉駅

鎌倉駅

鎌倉駅

鎌倉駅

稲村ヶ崎

PM10:20



鎌倉駅が稲村ヶ崎まで
江ノ電は東へ行く。平日の江ノ電は
空いていて、一番前の車に座って
ることもめったに運転長が顔を
さしかけてもさう。街を眺めよう
と遠く鎌倉まで見よう。

「稲村ヶ崎の谷の奥にあるおが家の裏山から
極楽寺にある山道はすばらしい。裏山には
超ミニの熊野権現の小社があって、小さな
りんごが二つ供えられていた。それから谷の奥
が落ちている山道そのほろつめると、夏草た
まみれにいたる細い十字路がくさりあふれて……」

『鎌倉散策』のこの文章を讀んで同じ道を
歩いてみようと思った。稲村ヶ崎の駅を降り
まうは海を眺めながら、裏山への道を探して
歩いた。



そこから先は
本影で木々
ハイキング
たけのこ地
『鎌倉散
経曲に、お
に出ている
マップに示
極楽寺の